

2007年2月21日

各区連絡協議会・父母連役員会 御中  
学童保育関係有志 殿

## 第42回全国学童保育研究集会 第1回実行委員会への参加のお願い

第42回全国研実行委員会準備会

日頃の学童保育の活動、お疲れ様です。

皆様すでにご存知のように、今年の11月10、11日に、第42回全国学童保育研究集会が、東京で開催されることになりました。その第1回の実行委員会を3月11日(日)に行います。

1964年に東京の文京区で初めて開催された学童保育研究集会は、全国学童保育研究集会(全国研)として、毎年秋に開催され、4000人～5000人の父母・指導員・研究者・学生など学童保育に関係する方々が参加します。全国研の構成は一日目に記念講演を主にした全体会、二日目はテーマごとに50の分科会で学童保育や子育ての講座・交流などを行います。全国研は、まさしく学童保育の当事者の切実な願いにもとづいて開かれる、参加者一人ひとりが主役の集会です。

東京での、全国研の開催は実に15年振りですが、この15年での東京の学童保育の実態はかなり様変わりし厳しい状況にあります。三多摩地区でも依然として多くの問題が山積しています。このような中で、この集会を通じ、東京の多くの父母・指導員が改めて学童保育について語り合え、その大切さを実感して欲しいと考えました。学童保育は、「子どもを預ける場所」というだけでなく、親が子育てを語ることで、ひとりでの子育てから開放され、成長できる場でもあります。

私たちは今回の東京開催の成功を目指して、参加総数の半数を東京の参加者で埋めることを目標としました。この参加者を実現するためには、核となる実行委員を多く募り、全国研を一人でも多くの父母・指導員に知ってもらい、参加及び要員として関わってもらいたいと考えています。全国研ニュースの発行や、各区研究集会などに出席し、広く参加を呼びかけていきたいと考えています。各区連協の役員の方々、また今まで学童保育に関わってきていただいたOBや個人も含めて、力添えをお願いします。

全国研には、全国各地から多数の参加者が集います。これら数千名の参加者を迎えるため、全体会・分科会の場所の設定や保育、当日の案内・各教室などの準備を開催地の連絡組織が行い、集会の成功を支えます。

これまで開催されてきた県や府の経験から、集会への参加と同時に、集会の成功を支える活動に取り組むことで父母・指導員の交流が深まり、結果として連絡協議会や父母会活動の活性化が図られてきています。

## 記

日時：2007年3月11日（日）13：30～16：00

会場：新宿農協会館 新宿駅南口

### 内容

- ・挨拶
- ・全国研のビデオ上映
- ・神奈川より
- ・実行委員会の体制
- ・後援の申請について
- ・交流
- ・ほか

東京都学童保育連絡協議会

連絡先：03 - 5951 - 2789 菅井

三多摩学童保育連絡協議会

連絡先：042 - 463 - 7069 古谷

まずは、実行委員会に多くの方が参加していただき、成功へ向けてがんばっていきたいと思っています。お忙しいこととは思いますが、各区市より、複数での参加をお願い致します。

